

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27No.)	6073	(H.26No.)	6073
-----------	------	-----------	------

事務事業名	応急診療所費		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	地域医療室	山本有志	

会計区分	事業コード	255502
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	衛生費	応急診療所費
項	保健衛生費	(小事業名)
目	応急診療所費	応急診療所費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施 策	2	地域医療
	小 施 策	2	救急医療体制の充実
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域住民の休日及び夜間の一次救急医療を確保し、一次・二次の役割分担の徹底及び適正受診を促進し、地域で安心できる医療体制の整備を図る。
事業内容
名賀医師会、名賀保険薬局会の協力のもと、休日及び夜間の急病患者に対し応急的な医療を提供する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	○応急診療所の運営・維持管理 ・開所日数 365日 ・受診者数 6,049人 ・診療時間 【平日夜】 午後8～11時 【日・祝・年末年始】 午前9～12時 午後3～5時 午後8～11時 (※受付時間は、各診療時間終了時刻の30分前まで。)	○応急診療所の運営・維持管理 ・開所日数 366日 ・診療時間 【平日夜】 午後8～11時 【日・祝・年末年始】 午前9～12時 午後3～5時 午後8～11時 (※受付時間は、各診療時間終了時刻の30分前まで。)	○応急診療所の運営、維持管理 ・開所日数 365日	○応急診療所の運営、維持管理 ・開所日数 365日	○応急診療所の運営、維持管理 ・開所日数 365日

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	46,913千円	50,200千円	54,952千円	54,952千円	54,952千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他(諸収入)	46,913	48,500	48,500	48,500	48,500
一般財源	(0)	1,700	6,452	6,452	6,452
人工数					
職員	4.12人	3.85人	3.85人	3.85人	3.85人
臨時職員等		0.27人	0.27人	0.27人	0.27人
②概算人件費	(0千円) 30,900千円	29,334千円	29,334千円	29,334千円	29,334千円
①+②総事業費	(0千円) 77,813千円	79,534千円	84,286千円	84,286千円	84,286千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
医師会と薬剤師会の協力を得て、休日及び夜間の時間外一次救急患者受入を行い、応急的な医療の提供ができています。	夜間や休日に急病になった時に、適切な一次救急医療が提供できるよう、引き続き体制の充実を図っていく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	一次・二次医療のすみ分けや、早期の医療機関受診等の啓発、医療についての情報提供、時間外の救急医療等の充実を行い、医療体制の整備を図った。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
地域住民の一次救急医療を確保するため、休日・毎夜間および年末年始における時間外救急の受入れは、継続的に行う必要がある。	